



学校だより

郡山市立多田野小学校
第46号
令和7年3月18日(火)
文責：校長 宗像善吉



卒業おめでとう

早いもので、6年生が小学校に登校するのは、あと2日となりました。今年1年、全校児童の先頭に立って多田野小学校を引っ張ってくれた6年生。下級生があこがれる「花火」になることを学級の目標に掲げ、力を合わせて頑張ってきました。本当に下級生があこがれる「花火」になっていましたね。卒業を前に、もうすぐ卒業する6年生一人ひとりの「自分を支える言葉」を紹介します。

「あきらめたら 試合終了」
1番

「くやしい気持ちがあることは いいこと」
2番

「意思あるところに 道は開ける」
3番

「努力は うらぎらない」
4番

「自分がやった事は 自分に返ってくる」
5番

「辛いことがあっても笑っていれば その瞬間 わすれることが、できる」
6番

「やれば できる」
7番

「必死に生きてこそ その生涯は光を放つ」
8番

「笑う門には 福来る」
9番

「弱気は 最大の敵」
10番

「あきらめたら そこで 試合終了」
11番

「小さい事を重ねるのが とんでもない所に行く ただ一つの道」
12番

「満ち足りた人生とは 自分に正直に生きる ことである」
13番

「失敗したっていいじゃない 人間なもの」
14番

「毎日コツコツ 努力することが 遠回りに見えて 一番の近道」
15番

「大嫌いだ 人が大嫌いだ 友だちも大嫌いだ 本当は大好きだ あなたが生きてさえいれば なんでもいいや わたしが生きているなら それでいいや」
16番

「本気も 必死も 一生懸命も 格好悪くない」
17番

「苦しいから逃げるのではない 逃げるから 苦しいのだ」
18番

「一步一步着実に積み重ねていけば 予想以上の結果がえられる」
19番

「継続は 力なり」
20番